

琵琶湖市民大学 学習会

この活動は三井物産環境基金および
(財)河川環境管理財団平成19年度河川整備基金
の助成を受けて実施します。

農業濁水見学会

滋賀県は兼業農家率が高く、ゴールデンウィークの前半の4月29～30日に代かきをして、後半の5月3～5日に一斉に田植えをするのが恒例となっています。こうして田んぼで土色に濁った水が農業水路や河川を流れて琵琶湖に一斉に流れ込むため、漁業への影響が懸念されて大きな問題として注目されるようになりました。また、近年では濁水に含まれる窒素やリンによる富栄養化の進行や、農薬（特に除草剤による水生植物や植物プランクトンへ）の影響についても様々に研究されています。ピーク時の濁りの程度が最も激しい地域の一つとされる近江八幡市内の白鳥川流域の見学会、専門家を招いた学習会を通して、農業と琵琶湖の関係について理解を深めます。



琵琶湖から見る白鳥川（滋賀県ホームページ）

【日時】2007年5月3日 10:00
JR近江八幡駅集合

【場所】白鳥川流域の見学会(近江八幡市)
学習会 ウェルサンピア滋賀

【スケジュール】

フィールドワーク 白鳥川流域

10:00～ 八幡山から田んぼの様子を望む

11:00～ 流域や琵琶湖への出口の見学

12:00～ 昼食、休憩

学習会

13:00～ イントロダクション：ドキュメンタリーDVD 上映
「淡海（おうみ）と生きる～琵琶湖～」

WWF ジャパン 製作

13:30～ 農業濁水概要

1970年からの白鳥川周辺のほじょう整備

琵琶湖市民大学 調査スタッフ

14:30～ 研究成果解説

栄養塩類や各種農薬の流出特性について

講師 滋賀県立大学環境科学部 川寄悦子さん



参加申込、問い合わせは下記までご連絡ください（2007年4月28日締め切り）。

主催：琵琶湖市民大学 <http://www.hyogokankyo-lab.com/biwako/>

〒657-0058 兵庫県神戸市灘区将軍通4丁目3-15-101 ひょうご環境科学研究所内

TEL 078-801-7453 / FAX 078-801-7453 biwako@hyogokankyo-lab.com